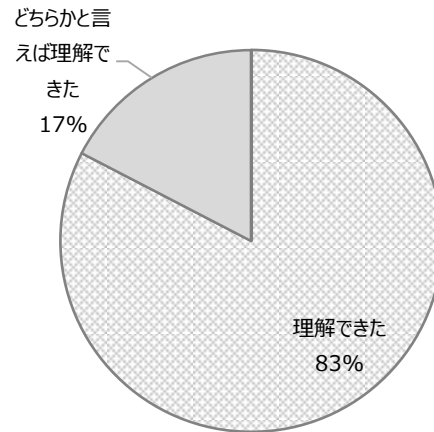


平成 26 年度 那覇軍港地権者等合意形成活動 活動組織の展開等検討業務_報告書より
第 1 回地主会等勉強会（アワセゴルフ場跡地利用計画と実践について）のアンケート
調査結果

アンケート結果

Q 1 : 今回の勉強会の内容について理解できましたか。

	回答数	構成比
理解できた	19	82.6%
どちらかと言えば理解できた	4	17.4%
どちらかと言えば理解できなかった	0	0.0%
理解できなかった	0	0.0%
無回答	1	-
計	24	100.0%



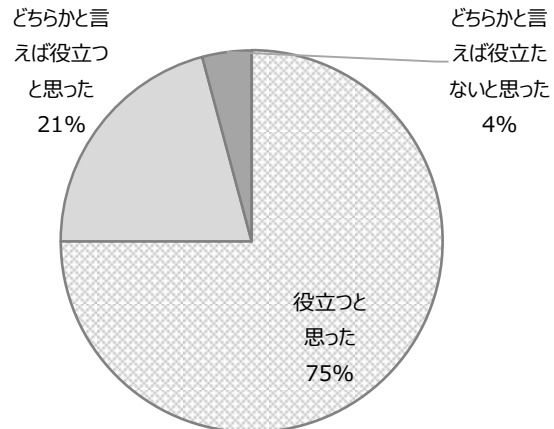
Q 2 : 勉強会の内容で良かった点は何ですか。

- 詳細な説明があり、分かりやすい。
- もっと話を聞きたかった。
- 写真や地図が見やすかった。現在進行形である泡瀬ゴルフ場跡地の街づくり方針など色々と参考になった。
- 大変良かった。今後那覇港跡地利用について勉強になる。
- 高嶺先生の講話が大変良かった。
- 換地計画が良かった。
- 計画の仕方が良かったと思う。
- 返還地の推進の見極め、地権者対話の考え方を知ることができた。
- 場所的に有用価値がある場合、選挙で選ぶという事が良かった。
- 返還地域の歴史と文化の検証について、年表や図で示めされており、講演の内容が非常にわかりやすかった。(高嶺先生の実績と意識が素晴らしかった)(完成映像が大変良かった)
- 地権者の跡地をどう使うか、各自の想いがグラフ等で明確に表されている点。
- 具体的な数字を示しつつ説明があり、理解できた。
- 跡地利用の開発に携わった当時者の経験を聞けて良かった。
- モールと病院、地域一体型になって雇用も含めた対策が取られている。
- まちづくりの中核となる施設が必要。
- 現実に跡地利用に実施した人の発言なので勉強になった。
- 全体的に良かった。(主な経緯、年号との流の経緯)
- あるべきまちづくりのための減歩率の考え方など。
- 那覇軍港が今後どういう形で開発するか参考になった。
- 仮換地の進め方。
- 実例での説明であり大変良かった。
- 県内で直近の返還地跡地利用の事例であり、最近の法律制度の中での成功事例であったことが参考になった。

平成 26 年度 那覇軍港地権者等合意形成活動 活動組織の展開等検討業務_報告書より
第 1 回地主会等勉強会（アワセゴルフ場跡地利用計画と実践について）のアンケート
調査結果

Q3：アワセゴルフ場地区での跡地利用は、那覇軍港跡地利用計画の策定に向けて役立つと思いましたが。

	回答数	構成比
役立つと思った	18	75.0%
どちらかと言えば役立つと思った	5	20.8%
どちらかと言えば役立つたないと思った	1	4.2%
役立つたないと思った	0	0.0%
無回答	0	-
計	24	100.0%



**Q4：Q3で「役立つ」または「どちらかと言えば役立つ」とお答えの場合、どの点が特に役立
つと思いましたか。**

一方、「役立つたない」または「どちらかと言えば役立つたない」とお答えの場合、どのような
ことを勉強しておくと感じますか。

【役立つ・どちらかと言えば役立つ】

- 未知の問題で、アワセゴルフ場の状況と那覇軍港との跡地、空港があり、国際的貿易ゾーン、ハブ空
港、港の問題とはちょっと違う環境であるため、どう参考にするかをこれから勉強したい。
- 進め方が参考になると思う。
- 短冊換地など。
- 跡地利用、計画に役立つ。
- イオンに全部貸す、病院に売るといった内容。
- 土地評価の考え方。
土地利用方法については広さ、地形条件が違う為、色々勉強する必要があると思う。
- マスタープランに変化がある。十分に検討していき、後年に悔いが残らないようにしてほしい。大胆
なプランニングが必要と思う。
- 国、県、市の行政機関との綿密な連携の必要性を感じた。（那覇軍港跡地利用計画について）
- 合意形成の方法等。
- 都市開発の結論はまだ参考になるか分からないが、取り組み、その経緯は十分に役立つと思う。
- 一つの市街地づくりとして参考になる。
- 貸したい人の割合（70%）がよく似ている。環境アセスの厳しさを知った。
- 減歩率を低くする方法を考えてそれを実行したこと。
- ショッピングセンターを中核とする、これまでの跡地利用の成功体験からそろそろ発想を変えるべき
時を迎えている、軍港とは違う開発のあり方の一つの例としてアワセを促える意味で、勉強しておく
意味がある。
- 地権者との合意形成の方法が参考になった。
- 中核となる施設を誘致するかという点。
- 貴重な資料を入手できたこと、直接担当のほうから細かく説明を受けたこと。

【役立つたない・どちらかと言えば役立つたない】

- アワセゴルフ場地区と那覇軍港とでは環境が全く違うではないか。

平成 26 年度 那覇軍港地権者等合意形成活動 活動組織の展開等検討業務_報告書より
第 1 回地主会等勉強会（アワセゴルフ場跡地利用計画と実践について）のアンケート
調査結果

Q5：今後の勉強会でテーマとして希望する内容があればお書きください。

- 11月の県知事選、那覇市長選の結果次第ではないか。
- 土地の利益を上げるためにはどのような方法があるのか知りたい。
- 港湾の計画、地権者の考え方の取りまとめ状況。
- 保留地や減歩率について、どのようにしたらよいのかもっと説明してほしい。有用地と有用地以外の土地の処理をどうしたらよいのか。
- 基地の跡地利用のモデル等について。
- 那覇軍用地の現状を知りたい。価値ある土地活用の種類。今何を急いすべきなのか。
- 空港、港と他府県での跡地利用例をもっと出してほしい。
- 那覇軍港の跡地に導入する企業の選別。
- 時代は変化して行くので、年一回程度の勉強会が必要。
- 那覇軍港跡地利用計画の策定について。

Q6：那覇軍港の跡地利用についてなど、ご意見がございましたらご記入ください。

- 早めの意見調査を行い、軍用地の方向性を見つけた方が話を進めるためにも良いと思う。
- 軍港内現地の内容を知りたいため、視察をお願いしたい。見学した後の打合せになると思う。
- 今のアワセのような事が出来たらよいと思う。
- 大型店舗と公共施設を優先にまちづくりをしてほしい。
- 国有地を有効利用して減歩率を下げると以前より説明があったが、現実には建築物ができつつあり、前提が崩れつつあることが気になる。
- 価値ある活用をいかに達成するかを考えないと現在の地代に相当するのは難しいと思う。
- 歴史の関係で、グローバル社会の話を聞きたかった。万国津梁の発想が浦添のキンザーまで連携した跡地利用が必要。
- 沖縄県全体の発展、ゾーニングの観点から大局的に跡地利用を考えてもらいたい。単純な地主の意見の総和でやって欲しくない。
- MICEの誘致、離島航路の誘致、ウォーターフロント、世界のグルメセンター等の誘致。
- MICEの候補地選定作業中ですが、どこになるのか、那覇軍港はどうなるのか、注視している。